

巢立ちたる子の部屋今は夫の部屋夜更けてゴスペル洩れてくる部屋

向丘 三宅 あき子

あなたより十歳上になりました梅の香と来る十三回忌

向丘 高野 伸子

ふるさとの大和はなれて住む春日三笠の山に出でし月かも

春日 二村 吉光

さくら散る皆楽しませ哀しませ流れる川に筏となりぬ

水道 高木 マリ

花筏分けて大川上り行く水上バスの束の間の旅

千石 小出 風沙子

高層の窓より見るわが住まう町木々多くしてみどりあふれる

大塚 加藤 喜雄

噺くさめする一茶が見える走り梅雨信濃の里は今日も曇りか

小日向 内野 仙也

シビツクの展望台に見はるかす生れし村の鉢形城址

小石川 白鳥 茂子

彩りに魅せられて歩みすすめたりふくよかに咲く八重桜あまた

千石原 順子

孫に押されはじめて乗りし車椅子遊歩道を愛めで至福の一時

西片 松林 利枝

平成24年 第1回 ぶんきょう歌壇・俳壇 作品発表

たんぽぽや制服の色新しく

水道 高木 敏之

元旦に母の手織りの紬着て

小石川 荻原 和夫

叱られてゐても倅せ新茶かな

音羽 森田 幸子

半年ぶり外に出でたり山笑ふ

小石川 後藤 伝一郎

祈るとは息をすること初桜

向丘 三宅 あき子

遠くから友等つどへり夕桜

千石原 順子

猫眠る夢千両の飛魚あごすだれ簾

小日向 内野 仙也

たんぽぽの絮を捧げて蟻歩む

西片 中島 多津子

繭搔くや童女の弾けるバイオリン

本郷 田中 靖三

地下鉄を出れば雷電走りけり

白山 釵持 四郎